



アーツ・アンド・クラフツとデザイン

ーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

「アーツ・アンド・クラフツ」をひとことで言えば、それは生活に機能と美、すなわちデザインを取り入れようという考え方です。ウィリアム・モリスが新婚の家の壁紙やタイル、家具まで仲間たちと手作りしたのは、画一化された工業製品を生み出した第二次産業革命への対抗だったのかもしれませんが。モリスの考えは賛同者を得て「アーツ・アンド・クラフツ運動」となり、その変奏は英国をこえて広くヨーロッパへ、そしてアメリカをはじめ世界各地へと広まることになります。

本展では、モリスの代表作に始まり、アーツ・アンド・クラフツの立役者たち、さらにリバティ商会などのデザイナーによるプロダクト、そしてティファニーを始めとするアメリカでの展開まで、約 170 点の作品を紹介します。

展覧会名	アーツ・アンド・クラフツとデザイン ーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで
会期	2023 年 6 月 17 日（土）～8 月 17 日（木） 月曜休館（7 月 17 日は開館）
作品数	168 点 *展示替えなし
会場	久留米市美術館
主催	久留米市美術館、朝日新聞社、テレ Q
後援	ブリティッシュ・カウンシル、久留米市教育委員会
企画協力	株式会社ブレントラスト
スペシャルパートナー	株式会社ブリヂストン
オフィシャルパートナー	学校法人久留米大学、株式会社筑邦銀行、株式会社森光商店、喜多村石油株式会社、株式会社ユー・エス・イー
入館料	一般 1,000 円（800 円） シニア 700 円（500 円） 大学生 500 円（300 円） 高校生以下無料 ※石橋正二郎記念館もご覧いただけます。※前売券 700 円あり、 障害者手帳等をご持参の方及びその介護者 1 名は無料。 （ ）内は 15 名以上の団体料金、シニアは 65 歳以上。
開館時間	10:00-17:00（入館は閉館の 30 分前まで）
交通案内	JR 博多駅より JR 久留米駅まで新幹線で 20 分、在来線快速で 40 分 福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで特急で 30 分、急行で 40 分
本展に関する お問い合わせ	久留米市美術館（公益財団法人久留米文化振興会） 展覧会担当：佐々木奈美子、原口花恵（広報） 〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1015（石橋文化センター内） TEL0942-39-1131 / FAX0942-39-3134 https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam/

※開催情報に変更がありました場合には、随時、当館ホームページ、SNS 等でお知らせいたします。



展覧会の見どころ

1. モリス・マーシャル・フォークナー商会とモリス商会

ウィリアム・モリスの幅広い仕事の中から、彼のデザインの原点ともいえる壁紙、インディゴ染めのファブリック、晩年に情熱を注いだケルムスコット・プレスなど代表作といえる約 20 点を展示。モリス商会で彼を支えたケイト・フォークナーやメイ・モリス、ジョン・ヘンリー・ダールらも合わせて紹介します。



1) おそらくフィリップ・ウェッブ
《サセックス・シリーズの肘掛け椅子》1860 年頃
モリス・マーシャル・フォークナー商会



ウィリアム・モリス
《格子垣》1864 年
モリス・マーシャル・フォークナー商会



2) ウィリアム・モリス
《いちご泥棒》1883 年
モリス商会



3) ウィリアム・モリス『ユートピア便り』
1892 年 ケルムスコット・プレス



ジョン・ヘンリー・ダール
《ゴールデン・リリー》1899 年
モリス商会

2. アーツ・アンド・クラフツ展覧会協会

モリスの考え方への次世代の共鳴は、やがて「アーツ・アンド・クラフツ運動」の大きなうねりとなっていきます。特に運動の展開に大きな役割を果たしたウォルター・クレインやヴォイジー、アシュビーらの手による壁紙やランプ、食器類といった暮らしを彩る様々なデザインをご覧ください。



4) ウィリアム・ド・モーガン《バラと格子》
1872 年頃



C・F・A・ヴォイジー
《小鳥》1918 年頃

5) ウォルター・クレイン
『花のファンタジー 古きイングランドの庭にて』
1899 年 ハーパー・アンド・ブラザーズ





3. 英国におけるアーツ・アンド・クラフツの展開

アーツ・アンド・クラフツ運動は次第に「産業デザイン」として展開していきます。たとえば、リバティ・プリントで知られるリバティ商会など各メーカーが製品の販売を通して、より多くの人たちに美しいデザインを提供しました。



おそらくハリー・ナッパー 《カーテン布地》
1890年代 シルバー・スタジオ



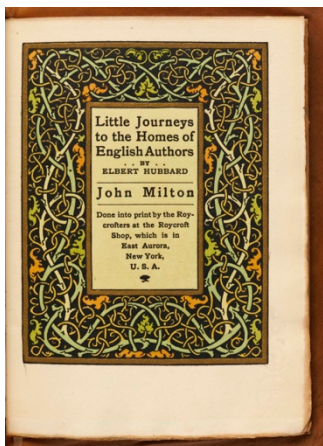
6) アーチボルド・ノックス
《ピューターとエナメル の 3 点組ティーセット》
1900 年頃 リバティ商会



7) おそらくエドワード・スペンサー
《銀とムーンストーン の ネックレス》
アーティフィサーズ・ギルド

4. アメリカでのアーツ・アンド・クラフツ

世界各地へと広がったアーツ・アンド・クラフツ運動は、その地の文化や風土、社会情勢を背景に展開していきます。新大陸アメリカでは、高級宝飾店ティファニーなども工業化に積極的に取り組んでいます。



エルバート・ハバート
『リトルジャーニーズ・
英国の著作者のもとへ：ジョン・ミルトン』
1899年 ロイクロフト・プレス



8) グスタフ・スティックリー
《スピンドル・サイド・チェア》
1907-10 年頃
ザ・クラフツマン・ワークショップ



9) ティファニー・スタジオ
《三輪のリリーの金色ランプ》
1901-25 年



関連イベントのご案内

講演会「アーツ・アンド・クラフツとデザインーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで」

講師：藤田治彦氏（大阪大学名誉教授）

日時：7月17日（月・祝）14:00-15:30（13:30 開場）

会場：石橋文化会館 小ホール

定員：100名（**要申込**・応募多数の場合は抽選・聴講無料）

申込方法：参加希望者の氏名（2名まで）、代表者の住所、連絡のとれる電話番号を記入の上
6月27日（火）までにハガキまたはFAXで久留米市美術館まで

連続講座「アーツ・アンド・クラフツ運動から筑後川流域への広がり」

第1回：アーツ・アンド・クラフツと民藝ーリーチ、柳と小鹿田・二川

講師：高木崇雄氏（工芸風向）

日時：6月24日（土）14:00-15:30（13:30 開場）

第2回：生活を心豊かにー豊田勝秋の仕事とウィリアム・モリス

講師：佐々木奈美子（当館学芸員）

日時：7月8日（土）14:00-15:30（13:30 開場）

いずれも 会場：多目的ルーム（久留米市美術館 1階）

定員：各70名（申込不要・先着順・聴講無料）

ワークショップ「自分で編むスツール」

講師：本山広真氏（ブックマウンテン）

日時：8月6日（日）10:00-16:00

会場：多目的ルーム（久留米市美術館 1階）

対象：一般（中学生以上）

定員：8名（**要申込**）

参加費：5,000円 昼食各自

申込方法：往復ハガキに氏名（1枚1名）・住所・連絡のとれる電話番号を明記して、7月7日（金）までに久留米市美術館へ

イベント「活版印刷体験：モリスの図柄にひとこと添えて」

日時：7月23日（日）13:00-16:00

会場：石橋正二郎記念館 2階ロビー

対象：小学生以上 *作ったものは持ち帰れます

参加費：300円（別途、本展覧会チケットか石橋正二郎記念館入館チケットが必要）

協力：ブルームーンデザイン事務所



久留米市美術館

KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

PRESS RELEASE

2023. 5. 13.

モリス推し集まれ！おしゃべりギャラリートーク

日時：7月14日（金）17:15-18:00

集合場所：本館2階エントランス

モリスデザインの魅力を語り合うギャラリートークです。

条件：要観覧チケット、マスク着用

*モリス柄グッズの持ち込み、お洋服の着用歓迎

ワークショップとイベント以外は聴講無料

詳しくは久留米市美術館ホームページをご覧ください



10) ウィリアム・モリス
《メドウェイ》1885年
モリス商会

📷 フォトスポット 📷



右写真の壁紙提供

マナトレーディング株式会社

作品掲載に関するお願い

1. 作品掲載をご希望の方は、別紙の「画像利用申込書」にて申請ください。
2. 展覧会の広報を目的とした使用に限らせていただきます。二次使用はできません。
3. 作品の文字のせ、トリミングはできません。
4. 当館が指定するクレジットを必ず作品と一緒に掲載してください。クレジットは別紙の「広報画像利用申込書」をご参照ください。
5. web ページ掲載の場合は、必ずコピーガードの処理をお願いします。
6. 広報用作品以外の画像をご希望の場合は、申込書の「その他」の欄にタイトルを記入してください。
7. 掲載見本を必ず1部お送りください。